

令和 3 年度
定期監査結果報告書
(その 3)

茂原市監査委員

茂 監 第 188 号
令和 4 年 3 月 15 日

茂原市長 田中 豊彦 様

茂原市監査委員 風戸 博恭
茂原市監査委員 山田 広宣

令和3年度定期監査の結果について（その3）

地方自治法第199条第4項の規定に基づき定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり提出します。

なお、この監査の結果に基づき措置を講じたときは、同条第14項の規定により通知願います。

目 次

1 監査の種類	1
2 監査の対象	1
3 監査の着眼点	1
4 監査の実施内容	1
5 監査の場所	1
6 監査の期間	1
7 監査の結果	1

《 監査資料 》

教育委員会

教育総務課	6
学校教育課	7
学校給食センター	8
生涯学習課	9
社会教育センター	10
青少年指導センター	11
公民館	11
美術館・郷土資料館	12
東部台文化会館	13
体育課・市民体育館	14
本納支所	15

1 監査の種類

地方自治法第199条第1項に基づく財務監査を同法第4条に基づく定期監査として実施した。また、同条第2項に基づく行政監査も併せて実施した。

2 監査の対象

教育委員会

教育総務課・学校教育課・学校給食センター・生涯学習課・中央公民館・本納公民館・鶴枝公民館・社会教育センター・青少年指導センター・美術館・郷土資料館・東部台文化会館・体育課・市民体育館

本納支所

3 監査の着眼点

各所管の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理並びにその他の事務の執行が法令等に適合し、適正かつ正確に行われているか、最少の経費で最大の効果を挙げ、組織及び運営の合理化に努めているかに主眼を置き監査を実施した。

4 監査の実施内容

各部署から提出された定期監査資料について、補助職員による予備監査を実施し、監査当日は、監査対象部署の長等から説明を受け、関係職員に対して質疑を行うことにより実施した。

5 監査の場所

茂原市役所

6 監査の期間

令和3年12月10日から令和4年3月15日まで

7 監査の結果

監査の結果、法令等に適合し、概ね適正に執行されていたが、一部検討が必要と認められる事項が見受けられたので、次ページ以降に掲載する。

なお、複数の部署に共通する事項については【共通事項】に掲げ、各部署への個別事項については【部署別事項】に掲げた。

【 共 通 事 項 】

○全課共通

・新型コロナウイルスへの対応や急速に進む時代の変化等により日常の業務量は増大し、厳しい行政運営を強いられている状況にあるが、事務事業の執行にあたっては、日常の業務に流されることなく、市民目線に立ち、常に市職員としてのあるべき姿を模索しながら、未来志向をもって業務に当たられたい。

・業務量の増大に伴い職員の思考が袋小路に陥りがちになることにより、業務の停滞を招きひいては心の病にいたることも懸念される。迷った時ほど一旦立ち止まり、様々な角度から見つめ直すとともに、一人で抱えることなく、周囲と協力を図りながら状況の打開に努めていただきたい。

・管理職は、常に現状を把握するとともに、職員の働き方にも目を向けながら、業務上の課題を整理し、一体となって解決に向けていける職場環境の創出に努められたい。

○生涯学習施設共通（公民館、美術館・郷土資料館、東部台文化会館、市民体育館）

・生涯学習施設の予約方法については、市民の利便性向上と施設の利用促進の観点から、改善に向けた具体的な対策を検討し、全ての施設で統一的な対応が図られるよう十分協議しながら進められたい。

【 部 署 別 事 項 】

< 教 育 委 員 会 >

○教育総務課

・学校再編にあたっては、子供たちのことを最優先に考え、令和4年1月に策定された茂原市学校再編第二次実施計画をもとに的確な実施に努められたい。

○学校教育課

・教育現場においては、教員が心身ともに健康で子供たちに向き合うことが非常に重要であることから、教員の負担軽減を図るため部活動等の学校運営に外部人材や専門スタッフを活用するなど、それぞれの学校や地域の実情に応じた様々な手法を検討し実施することにより、更なる働き方改革の推進に努められたい。

・本納地区の小中一貫教育については、関係者で課題を共有しながら子供たちを第一に考えた対応を図るとともに、本市におけるモデル校となるよう鋭意取り組まれたい。

・学校給食費の公会計化については、教員の業務負担の軽減、徴収・管理業務の効率化の観点から、実施に向けた対応を検討されたい。

○生涯学習課

・生涯学習事業については、利用者のニーズを把握するとともに事業実施の目的や効果を検証し常に見直しを図りながら、市民一人ひとりの生涯にわたる豊かな学習機会・学習内容の提供に努められたい。

○青少年指導センター

・子供たちが様々な問題や悩みを一人で抱え込むことのないよう関係機関と連携し、誰でも気軽に集える場所の創出に努められたい。

・青少年の健全育成については、子供たちを取り巻く時代や環境の変化に適応した対応を図るとともに、青少年補導員や関係機関との更なる連携により子供たちに寄り添った活動を推進されたい。

○公民館

・公民館については、利用者の固定化や自主グループの減少が見られることから、市民ニーズを把握しながら新しい時代に即した公民館の在り方や役割について関係部署と協議し、市としての今後の方針を定められたい。

○美術館・郷土資料館

・郷土を愛する心の育成を目的とする「茂原学」については、全ての子供たちが同じ様にふるさと茂原の歴史や文化等を学ぶことができるよう、学校教育課・生涯学習課等と連携し学習機会の拡充を検討されたい。

○体育課・市民体育館

・第2次茂原市スポーツ推進計画については、具体的な成果指標を設定するとともに、課題を整理し実現に向けて着実に取り組まれたい。

< 本納支所 >

・本納支所については、本納地区における行政窓口としてだけでなく、人口推移、文化・歴史、産業構造など本納地区の更なる情報収集や状況把握に努められたい。

・本納支所は、本庁各課の広範多岐にわたる業務を扱っていることから、本庁担当部署と積極的に連携を図り円滑な業務の遂行に努められたい。

監查資料

<特記事項>

○表中の数字表記について

小数点第2位までの記載とする。割り切れないものについては、小数点第3位で四捨五入するものとする。

教 育 委 員 会

部長 1人
次長（教育総務課長事務取扱） 1人

○ 教 育 総 務 課（令和4年2月8日実施）

1 事務組織及び分掌事務

教育総務課には、総務係と学校再編推進室があり、総合教育会議の運営、教育委員会の会議及び請願、教育委員会の規則・訓令の立案、儀式及び顕彰、茂原市奨学資金、学校その他の教育機関の設置及び廃止、教育施設関係の調査研究、学校施設台帳、学校施設の建設及び営繕、教育行政に関する相談、学校再編に係る学校の統廃合並びに設置及び廃止、学校再編に係る通学区域の設定及び変更、学校統合に係る通学方法、学校再編に関する実施計画の策定、学校再編審議会、統合準備委員会に関すること等が主な事務である。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在） （単位：人）

補職名 区 分	課長	補佐	室長	係長	主査	副主査	主事	会計年度 任用職員	計
教育総務課	(1)	1							1 (1)
総務係				1		2		3	6
学校再編推進室			1		1		1	2	5
計	(1)	1	1	1	1	2	1	5	12 (1)

括弧内は兼務で、課長は教育部次長が事務取扱である。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

（歳入） （単位：円・%）

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率
教育費国庫負担金	89,630,000	89,630,000	89,630,000	0	100.00
教育費国庫補助金	59,590,000	59,590,000	0	59,590,000	0.00
財産貸付収入	247,000	248,654	248,654	0	100.00
教育費寄附金	3,000,000	5,689,000	4,291,000	1,398,000	75.43
学校等施設建設 改修基金繰入金	7,260,000	0	0	0	-
奨学資金貸付金元利収入	50,914,000	46,951,500	31,706,750	15,244,750	67.53
教 育 債	305,700,000	164,700,000	164,700,000	0	100.00
計	516,341,000	366,809,154	290,576,404	76,232,750	79.22

(歳出)

(単位：円・%)

区 分	予 算 現 額	支出負担行為済額	予 算 残 額	執 行 率
教 育 委 員 会 費	2,642,000	1,573,000	1,069,000	59.54
事 務 局 費	19,543,000	16,776,398	2,766,602	85.84
学校等施設建設改修基金費	3,000,000	0	3,000,000	0.00
学校管理費（小学校費）	269,296,000	240,303,162	28,992,838	89.23
学校建設費（小学校費）	341,590,000	296,827,000	44,763,000	86.90
学校管理費（中学校費）	173,373,000	157,192,829	16,180,171	90.67
幼 稚 園 費	3,062,000	2,166,466	895,534	70.75
計	812,506,000	714,838,855	97,667,145	87.98

○ 学 校 教 育 課（令和4年2月8日実施）

1 事務組織及び分掌事務

学校教育課には、学務係、指導係、保健給食係があり、学校の組織編成及び学級編成、就学及び就園、通学区域の設定及び変更、学校教育の指導助言、教育課程・学習指導及び進路指導、教職員の研修、生徒指導及び長欠対策、就学指導及び教育支援委員会、教科用図書及び教材の取扱、国際理解教育及び情報教育、学校保健及び学校安全、園児・児童・生徒・教職員の健康診断・健康管理、就学時健康診断、学校給食、給食費の設定又は変更に関すること等が主な事務であり、幼稚園・小学校・中学校は、設置条例に基づき設置されている。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在）

(単位：人)

区 分		補職名						会計年度 任用職員	計
		課長	主幹	係長	主査	副主査	主事		
学 校 教 育 課		1	4						5
係 別	学 務 係			1		3	1	2	7
	指 導 係			1	2		2	2	7
	保 健 給 食 係			1			1		2
計		1	4	3	2	3	4	4	21

主幹4名のうち1名は学校給食センター長、1名は学区編成担当である。また、2名が休業等取得中である。

(幼稚園職員の配置状況)

(単位：人)

補職名 区分	園長	主任教諭	教諭	養護教諭	会計年度 任用職員	計
五郷幼稚園	1	1	3	(1)	4 (1)	9 (2)
新茂原幼稚園	1		4	(1)	4 (1)	9 (2)
計	2	1	7	(2)	8 (2)	18 (4)

括弧内は兼務で、養護教諭は、五郷幼稚園は五郷小学校養護教諭が、新茂原幼稚園は萩原小学校養護教諭が兼ねている。各幼稚園の園長は、会計年度任用職員である。また、1名が休業等取得中である。

小中学校には用務員が各1名（合計19名・うち会計年度任用職員15名）携わっている。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

(歳入)

(単位：円・%)

区 分		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
教育費 国庫補助金	小学校費補助金	7,405,000	0	0	0	-
	中学校費補助金	4,049,000	0	0	0	-
雑 入		2,622,000	2,415,149	2,415,149	0	100.00
計		14,076,000	2,415,149	2,415,149	0	100.00

(歳出)

(単位：円・%)

区 分	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
学校管理費(小学校費)	211,952,000	147,533,299	64,418,701	69.61
教育振興費(小学校費)	76,718,000	50,735,271	25,982,729	66.13
学校管理費(中学校費)	99,366,000	65,814,930	33,551,070	66.23
教育振興費(中学校費)	81,947,000	62,064,967	19,882,033	75.74
幼稚園費	106,394,750	61,798,720	44,596,030	58.08
学校給食費	22,580,000	21,796,264	783,736	96.53
計	598,957,750	409,743,451	189,214,299	68.41

○ 学校給食センター（令和4年2月8日実施）

1 事務組織及び分掌事務

学校給食センターの主な事務は、給食の栄養及び献立、材料の調達、調理、配送及び回収、給食センターの施設設備の維持管理、衛生管理、給食費の賦課及び徴収、食育の推進に関すること等である。

また、給食センターの良好かつ効果的な管理運営を行うため、調理及び配送等の業務は、民間事業者に委託している。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在） （単位：人）

区分	補職名					計
	センター長	副主査	栄養士	会計年度 任用職員		
学校給食センター	(1)	1	2	1	4 (1)	

括弧内は兼務で、センター長は学校教育課主幹が事務取扱である。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

（歳入） （単位：円・%）

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
雑入	358,819,000	203,257,495	140,948,507	62,308,988	69.34

（歳出） （単位：円・%）

区分	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
学校給食費	765,606,900	607,552,728	158,054,172	79.36

○ 生涯学習課（令和4年2月8日実施）

1 事務組織及び分掌事務

生涯学習課には、生涯学習係、社会教育係、文化係があり、生涯学習推進施策の企画及び連絡調整、生涯学習推進本部、生涯学習推進協議会、生涯学習情報の収集及び提供、放課後子ども教室推進事業、青少年問題協議会、家庭教育、社会教育関係諸団体の指導育成、社会教育委員、文化財の保護、文化団体の育成並びに音楽・演劇・美術その他の芸術の発表会等（公民館主催によるものを除く。）の開催及びその奨励、文化財審議会、茂原市立図書館に関すること等が主な事務である。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在） （単位：人）

区分	補職名								計
	課長	補佐	係長	主査	副主査	主事	主事補	会計年度 任用職員	
生涯学習課	1	1							2
係別	生涯学習係		1	1	1				3
	社会教育係		1		1	1	1	1	5
	文化係			(1)			2		2 (1)
計	1	1	2 (1)	1	2	3	1	1	12 (1)

括弧内は兼務で、文化係長は課長補佐が事務取扱である。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

（歳入）

（単位：円・%）

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率
県委譲事務交付金	8,000	0	0	0	-
教育費県補助金	690,000	370,000	370,000	0	100.00
財産貸付収入	0	448,800	435,600	13,200	97.06
衛藤五郎音楽文化 振興基金繰入金	1,708,000	608,000	608,000	0	100.00
雑 入	132,000	98,350	95,250	3,100	96.85
計	2,538,000	1,525,150	1,508,850	16,300	98.93

（歳出）

（単位：円・%）

区 分	予 算 現 額	支出負担行為済額	予 算 残 額	執 行 率
社会教育総務費	26,387,000	19,603,749	6,783,251	74.29
図書館費	134,490,000	133,456,812	1,033,188	99.23
計	160,877,000	153,060,561	7,816,439	95.14

○ 社会教育センター（令和4年2月8日実施）

1 事務組織及び分掌事務

社会教育センターの主な事務は、施設の使用許可、センターの管理運営に関すること等である。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在）

（単位：人）

区 分 \ 補職名	館長	会計年度任用職員	計
社会教育センター	(1)	1	1 (1)

括弧内は兼務で、館長は生涯学習課長が事務取扱である。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

生涯学習課にて執行している。

○ 青少年指導センター（令和4年2月8日実施）

1 事務組織及び分掌事務

青少年指導センターの主な事務は、青少年の街頭補導及び相談活動、社会環境浄化活動、青少年の健全育成や非行の防止に向けた啓発活動、子どもの安全を守るための活動、青少年補導センター運営協議会に関する事等である。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在） （単位：人）

補職名 区分	所長	補佐	主査	主事	会計年度 任用職員	計
青少年指導センター	1	1	1	1	2（2）	6（2）

所長及び補佐は、会計年度任用職員である。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

（歳入） （単位：円・%）

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
教育費県補助金	250,000	250,000	250,000	0	100.00

（歳出） （単位：円・%）

区分	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
青少年指導センター費	1,883,080	1,108,152	774,928	58.85

○ 公民館（令和4年2月9日実施）

1 事務組織及び分掌事務

各公民館（中央・本納・鶴枝）には、管理事業係があり、公民館の使用許可及び管理、公民館運営審議会、定期講座の開設、各種団体・機関等の連絡及び広報、その他公民館事業の企画・実施に関する事等が主な事務である。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在） （単位：人）

補職名 区分	館長	係長	副主査	主事	技師	会計年度 任用職員	計
中央公民館	1	(1)	1		1	1	4（1）
本納公民館	(1)	(1)	2	1		2	5（2）
鶴枝公民館	1	(1)	1	1		1	4（1）
計	2（1）	(3)	4	2	1	4	13（4）

括弧内は兼務で、本納公民館の館長は本納支所長が、管理事業係長は本納支所長補佐が、中央公民館及び鶴枝公民館の管理事業係長はそれぞれの館長が事務取扱である。また、本納公民館副主査は本納支所の分掌事務を兼ねている。また、1名が休業等取得中である。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

（歳入）

（単位：円・％）

区 分		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
教育使用料	中央	1,176,000	693,280	693,280	0	100.00
	本納	1,978,000	1,123,260	1,038,450	84,810	92.45
	鶴枝	915,000	583,640	506,970	76,670	86.86
	小計	4,069,000	2,400,180	2,238,700	161,480	93.27
財産貸付収入	中央	2,000	2,280	2,280	0	100.00
雑入	中央	83,000	0	0	0	-
	本納	80,000	61,541	61,541	0	100.00
	鶴枝	6,000	4,110	4,110	0	100.00
	小計	169,000	65,651	65,651	0	100.00
合計		4,240,000	2,468,111	2,306,631	161,480	93.46

（歳出）

（単位：円・％）

区 分		予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
公民館費	中央	9,449,000	6,399,602	3,049,398	67.73
	本納	12,324,000	8,822,115	3,501,885	71.58
	鶴枝	6,373,000	5,299,621	1,073,379	83.16
計		28,146,000	20,521,338	7,624,662	72.91

○ 美術館・郷土資料館（令和4年2月9日実施）

1 事務組織及び分掌事務

美術館・郷土資料館には、管理係があり、施設及び設備の維持管理、施設の使用許可、美術館・郷土資料館協議会、市史編さん委員会、資料の収集・保存・研究及び展示、事業の企画・実施、その他美術館・郷土資料館の管理運営に関する事等が主な事務である。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在）

（単位：人）

区 分	補職名							会計年度 任用職員	計
	館長	補佐	副主幹	係長	主査	副主査			
美術館・郷土資料館	1	1	1						3
管理係				(1)	2	1	1		4(1)
計	1	1	1	(1)	2	1	1		7(1)

括弧内は兼務で、管理係長は館長補佐が事務取扱である。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

（歳入）

（単位：円・％）

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率
教 育 使 用 料	144,000	105,140	105,140	0	100.00
教 育 費 寄 附 金	10,000	102,000	72,000	30,000	70.59
雑 入	135,000	26,470	26,470	0	100.00
計	289,000	233,610	203,610	30,000	87.16

（歳出）

（単位：円・％）

区 分	予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 済 額	予 算 残 額	執 行 率
美術館・郷土資料館費	22,862,000	16,827,900	6,034,100	73.61

○ 東 部 台 文 化 会 館（令和4年2月8日実施）

1 事務組織及び分掌事務

東部台文化会館には管理事業係があり、施設の使用許可、文化会館運営委員会、文化会館の管理運営、教室及び自主クラブ、図書室業務、コミュニティ活動の推進に関する事等が主な事務である。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在）

（単位：人）

区 分	補職名					計
	館長	補佐	係長	副主査	会計年度 任用職員	
東 部 台 文 化 会 館	1	1				2
管 理 事 業 係			(1)	2	5	7 (1)
計	1	1	(1)	2	5	9 (1)

括弧内は兼務で、管理事業係長は館長補佐が事務取扱である。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

（歳入）

（単位：円・％）

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率
教 育 使 用 料	9,505,000	4,997,300	4,997,300	0	100.00
財 産 貸 付 収 入	14,000	14,033	14,033	0	100.00
雑 入	333,000	17,090	17,090	0	100.00
教 育 債	72,800,000	0	0	0	-
計	82,652,000	5,028,423	5,028,423	0	100.00

（歳出）

（単位：円・％）

区 分	予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 済 額	予 算 残 額	執 行 率
東部台文化会館費	104,837,000	86,437,466	18,399,534	82.45

○ 体育課・市民体育館（令和4年2月8日実施）

1 事務組織及び分掌事務

体育課には、体育振興係があり、社会体育の推進、社会体育施設の整備、体育事業の実施、体育協会及びスポーツ団体の育成指導、スポーツ推進委員、社会体育の企画及び調整に関すること等が主な事務である。

市民体育館には、体育館係があり、施設の管理運営、有料公園施設（富士見公園に限る。）の使用許可並びに使用料の徴収、減免及び還付に関すること等が主な事務である。

2 職員の配置状況（令和4年1月1日現在）

（単位：人）

補職名 区分	課長	補佐	館長	副主幹	係長	主査	主事	会計年度 任用職員	計
体育課	1	1							2
体育振興係					(1)	1	1		2 (1)
市民体育館			1	1					2
体育館係					(1)		1	3	4 (1)
計	1	1	1	1	(2)	1	2	3	10 (2)

括弧内は兼務で、体育振興係長は課長補佐が、体育館係長は市民体育館長が事務取扱である。

3 予算の執行状況（令和3年4月1日～令和3年11月30日）

（歳入）

（単位：円・%）

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
教育使用料	13,640,000	7,126,370	7,126,370	0	100.00
財産貸付収入	2,000	41,352	41,352	0	100.00
雑入	290,000	241,827	241,827	0	100.00
計	13,932,000	7,409,549	7,409,549	0	100.00

（歳出）

（単位：円・%）

区分	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
保健体育総務費	8,425,000	3,626,367	4,798,633	43.04
体育施設費	123,575,000	100,673,428	22,901,572	81.47
計	132,000,000	104,299,795	27,700,205	79.01

本 納 支 所 (令和4年2月9日実施)

1 事務組織及び分掌事務

本納支所には、庶務会計係と市民福祉係があり、支所の庶務、支所庁舎の維持管理、市民相談、自治会その他公共団体等との連絡、現金の出納保管、市税等の収入審査収納、本庁との連絡調整、住民基本台帳・戸籍・印鑑等の届書・申請書の受付及び記録管理、証明書の交付及び手数料の収納、埋火葬の許可、マイナンバーカードに関すること、国民健康保険被保険者・後期高齢者医療の申請等、国民年金被保険者の資格得喪及び変更、介護保険の申請、児童手当・児童扶養手当の申請、生活保護法・身体障害者福祉法及び知的障害者福祉法に関すること等が主な事務である。

2 職員の配置状況 (令和4年1月1日現在) (単位：人)

職 名		支所長	補佐	係長	副主査	主事	計
区 分							
本 納 支 所		1	1				2
係 別	庶 務 会 計 係			1	1	1	3
	市 民 福 祉 係			1	2	1	4
計		1	1	2	3	2	9

職員は本納公民館の分掌事務を兼ねており、支所長は本納公民館館長の、補佐は本納公民館管理事業係長の事務取扱となっている。また、1名が休業等取得中である。

3 予算の執行状況 (令和3年4月1日～令和3年11月30日)

(歳 入) (単位：円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率
財産貸付収入	4,000	4,607	4,607	0	100.00
雑 入	2,000	0	0	0	-
計	6,000	4,607	4,607	0	100.00

(歳 出) (単位：円・%)

区 分	予 算 現 額	支出負担行為済額	予 算 残 額	執 行 率
支 所 管 理 費	1,590,000	1,220,007	369,993	76.73